



玉島っ子だより

第3号 令和6年6月4日

文責：校長 松尾 信広

【学校教育目標】 **たくましく まごころいっぱい しっかり考え まなびあう子どもの育成**

今年も心をひとつに頑張った、玉島小学校運動会でした！

5月26日（日）に玉島小運動会を開催しました。私がいろいろ語るよりも、まずは写真をご覧ください。1枚1枚は小さいですが、その中に真剣さや楽しさがたくさん詰まっていると思います。小規模校の運動会は1人の役割や出番が大変多いのですが、まじめに一生懸命に取り組んで、見事に大成功させました。子ども達の底力と本番強さを改めて感じました。子ども達の様子をメモに書き留めたので、一部を紹介します。「走る前の並び方がすでにかっこいい」「やっぱり最後まで走り切っている」「顔に一生懸命さが出ている」「4～6年生が役目をちゃんと果たしている」「ファミリーレースが微笑ましくすぎて泣きそう」「団体演技は伸び伸びはじけて、びしっとそろえて素晴らしい」「応援合戦はテーマ通り、心がひとつになっていた」「負けた時に相手に送る拍手も爽やかだった」「やりきった子ども達に拍手しかない」などなど。来年度に向けて、改善点も書かないといけなかったのですが、子ども達を褒める言葉しか思い浮かばない素晴らしい運動会でした。運動会は勝った負けたの先に、楽しかったと思えることが大事だと改めて感じました。このような運動会ができたのも、保護者様をはじめ、ご家族・地域の皆様のお力添えや応援があったからこそです。特に、地区対抗の玉入れでは大いに盛り上げていただいて、子ども達も応援席で大喜びでした。本校の卒業生たちもたくさん応援に来てくれましたし、改めて玉島という地域の温かさやつながりの深さを感じました。本当にありがとうございました。これからも子ども達の応援をよろしく願いいたします。私たち教職員も、子ども達の健やかな成長のために力を尽くしていきたいと思っています。

